

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
20年11月号

新年度予算要望を市長に申し入れ



(市長室で懇談する議員団)

11月5日、党中部地区委員会と市議団は、新年度予算編成に対する140項目の要望書を市長に申し入れ、懇談しました。ワンコインバスの復活、後期医療・介護保険の改善、私は、新年予算編成の基本方針、コロナ対策して検査体制の強化、医療機関への財政支援、中小業者への経営支援などについて要望しました。市長は「要望事項はどれも重要な課題」「コロナ感染症の検査体制を県と協力して強化している」の回答がありました。

風力発電事業で大分県に要請



(県議会会議室)

10月30日、風力発電を考える会・おおいたは、大分県知事に対し、県内に計画されている風力発電計画に対し、①住民への丁寧な説明、②事業者と環境保全協定を締結すること、③(仮称)大分・臼杵ウインドファームは住民の合意・納得なしの事業着手はしないことなどを申し入れ、懇談しました。今後、住民の納得と合意ない、風力発電事業の中止を求める署名活動を進めていく予定です。ご協力をお願いします。

大分県への新年度予算要望で協議



(県議会委員会室) 保護利用者への支援などについて、要望しました。

10月27日、日本共産党地方議員団として参加し、国民健康保険・介護保険・子育て支援、障がい者対策、生活保

介護保険制度の改善を申し入れ



(教育委員室)

10月29日、介護保険を良くする大分の会のみなさんの協議に参加しました。8期の改定作業にあたり、介護保険料・利用料の軽減対策、国庫負担の増額、介護施設整備、介護職員の処遇改善、介護保険料のコロナ減免拡充などを求めました。

10月29日、介護保険を良くする大分の会のみなさんの協議に参加しました。

8期の改定作業にあたり、介護保険料・利用料の軽減対策、国庫負担の増額、介護施設整備、介護職員の処遇改善、介護保険料のコロナ減免拡充などを求めました。

大分民商と大分市の協議に参加



(旧荷揚小体育館会議室)

11月6日、大分民商の大分市へ、①小規模企業振興基本法に基づく小規模企業振興基本条例の制定、②コロナ禍のなか、事業者に必要な支援が届くよう、大分市として独自施策を検討すること。③消費税の増税に反対を表明し、中小業者に多大な実務負担を押し付ける軽減税率や、適格請求書(インボイス)制度の実施に反対すること。など12項目を申し入れしました。

11月6日、大分民商の大分市へ、①小規模企業振興基本法に基づく小規模企業振興基本条例の制定、②コロナ

禍のなか、事業者に必要な支援が届くよう、大分市として独自施策を検討すること。

市民アンケートの要求箇所を調査



(信号機のない庄の原交差点) 街頭宣伝の途中に現地を調査しました。

庄の原の方から、高速道路上の橋梁横の交差点は事故も発生し、信号機設置の要望がアンケートに寄せられました。

●元町石仏付近の道路部分にはみ出している樹木の剪定が終了をしました。要求の出された方から、「早く対応していただき、ありがとう」とのお礼の連絡が入りました。

暮らしや地域の要望をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

